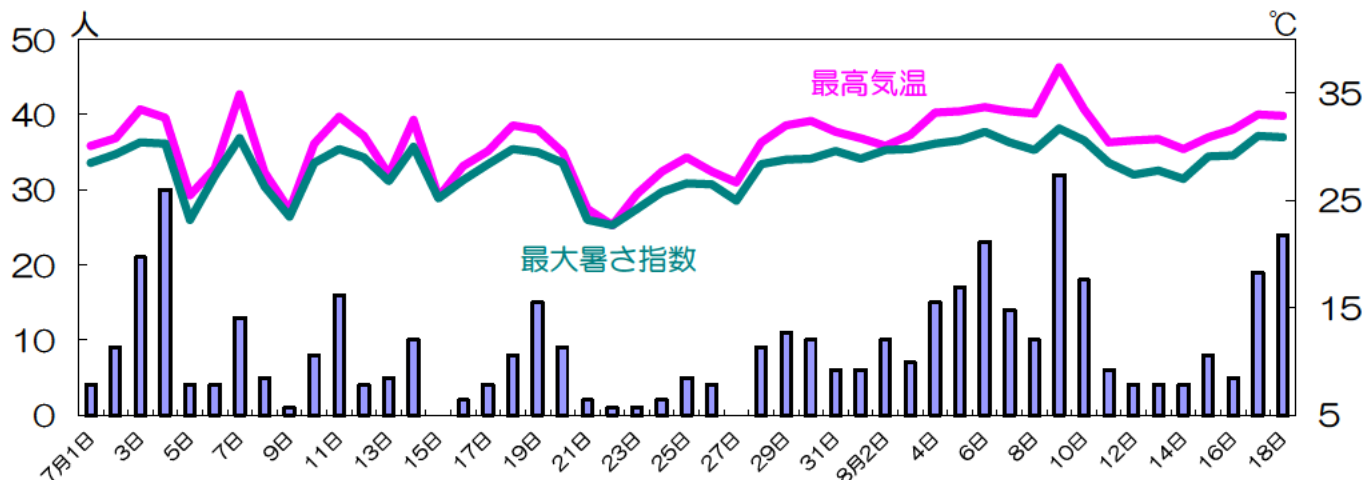


# 熱中症情報

## <搬送数>

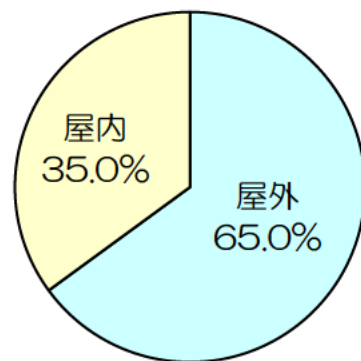
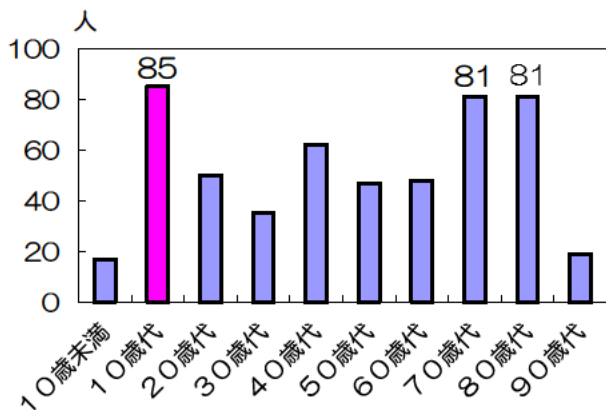
平成28年5月1日～8月18日までの搬送数（消防局データを使用）は、計525人（5月27人、6月49人、7月223人、8月226人）でした。8月9日は、最高気温37.4℃で、搬送数が32人と最大でした。冷房を使い、こまめな水分補給、飴などでの補助的な塩分補給、十分な休養等の熱中症対策をとり、健康的に夏を過ごしましょう。



**暑さ指数とは？**人間の熱バランスに影響の大きい①気温 ②湿度 ③輻射（ふくしゃ）熱の3つを取り入れた温度の指標  
 詳細は「[環境省熱中症予防情報サイト（暑さ指数（WBGT）とは？）](#)」をご覧ください。

**<年齢別>** 年齢別では、10歳代が16.2%と、一番多く、次に70・80歳代が15.4%でした。

**<発生場所>** 屋外65.0%、屋内35.0%で、屋外での発生が多くなっています。



**<重症度>** 軽症62.7%、中等症34.3%、重症2.1%、重篤1.0%でした。  
 重症以上は16人（重症11人、重篤5人）で、60歳以上が93.8%でした。  
 年齢が高くなるにつれ、中等症以上の割合が増加し、重症化の傾向が伺えます。

